

フリーステWalker

個別指導学院フリーステップの情報満載

カナエール!

きっと夢は叶う。フレーフレーあなた!!



イメージキャラクター/足立佳奈

入試情報室より

新しい大学入試と男女による合格率の差

首都圏有名中学校入試分析

新小学6年生 中学受験に必要な国語力「四つの力」を身につけるために

受験生応援ソング

講師フォーラム 実施レポート

2019 **3** 月
【第125号】

Congratulations!

点数アップ・

2018年も点数アップ・高得点獲得

高得点獲得おめでとう!!

の知らせが続々と報告されています! 年間掲載数4,501件

(2017年5月17日~2018年5月2日広告掲載数)

大幅点数UP

関西

関東

高得点獲得

関西

関東



● 播 将太さん
西明石教室
【明石市立野々池中学校 3年生】教科: 数学



● 吉井 結愛さん
石橋教室
【高槻 1年生】教科: 数学 I



● 小野 いぶきさん
矢野口教室
【川崎市立菅中学校 3年生】教科: 英語



● 河野 爽平さん
富士見台教室
【大泉高校 1年生】教科: 数学 I



● 山田 綾香さん
塚口駅前教室
【尼崎市立立花中学校 2年生】教科: 英語



● 谷口 太陽さん
山下駅前教室
【川西北陵高校 2年生】教科: 数学 B



● 笠井 洸介さん
町屋教室
【荒川区立原中学校 3年生】教科: 数学



● 尾崎 大雅さん
ときわ台教室
【板橋区立板橋中学校 3年生】教科: 英語



● 開高 未唯さん
鴻池新田教室
【八尾高校 2年生】教科: 数学演習



● アデモウル ギゼム文奈さん
摂津富田教室
【高槻北高校 2年生】教科: 数学 B



● 中山 諒祐さん
下赤塚教室
【東京都立小石川中等教育学校 3年生】教科: 幾何



● 熊井 涼斗さん
板橋教室
【中学校 1年生】教科: 数学



● 山本 直季さん
三国駅前教室
【大阪市立三国中学校 3年生】教科: 英語



● 新酒 義男さん
服部教室
【中学校 2年生】教科: 英語



● 岡田 茜音さん
保谷教室
【中学校 3年生】教科: 英語



● 浅野 里佳さん
東小金井教室
【中学校 3年生】教科: 英語



● 樋口 葵さん
堂島駅前教室
【門真市立第二中学校 2年生】教科: 数学



● 山本 蒼人さん
八戸ノ里教室
【上宮高校 2年生】教科: 物理



● 中山 りむさん
保谷教室
【西東京市立青嵐中学校 3年生】教科: 数学



● 山田 直希さん
光が丘教室
【高校 2年生】教科: 英語 II



● 水野 瑠友菜さん
河内国分教室
【帝塚学院高校 1年生】教科: 数学 I



● 長田 未来さん
布施駅前教室
【東大阪市立布施中学校 3年生】教科: 社会



● 上野 紗希さん
下赤塚教室
【練馬区立北町中学校 3年生】教科: 英語



● 川俣 達さん
花小金井教室
【小平市立小平第六中学校 2年生】教科: 数学



● 河野 真大さん
三田市駅前教室
【河内長野市立美加の台中学校 2年生】教科: 数学



● 角江 哉人さん
古市教室
【羽曳野市立菅田中学校 2年生】教科: 英語



● 倉 優輔さん
東久留米教室
【東久留米市立南中学校 2年生】教科: 英語



● 岸本 尊生さん
井荻教室
【日本大学第二高校 1年生】教科: 数学 I



● 野井 空香さん
泉大津教室
【泉大津市立東陽中学校 1年生】教科: 英語



● 小谷 厚陽さん
千鳥橋駅前教室
【大阪市立北花中学校 3年生】教科: 英語



● 水野 良祐さん
門前仲町教室
【江東区立深川第二中学校 2年生】教科: 数学



● 河合 優美さん
保谷教室
【高校 2年生】教科: 数学 II



● 山本 悠貴さん
南草津教室
【草津市立高橋中学校 3年生】教科: 英語



● 樋口 莉緒さん
新田辺教室
【京田辺市立増良中学校 3年生】教科: 数学



● 星 恵さん
野方教室
【高校 1年生】教科: 数学



● 深井 啓大さん
町屋教室
【聖学院高校 1年生】教科: 英語表現 I



● 生嶋 優翔さん
松井山手教室
【枚方市立杉中学校 2年生】教科: 数学



● 久野 夏実さん
石山駅前教室
【草津高校 2年生】教科: 英語 II



● 山岸 優澄さん
下赤塚教室
【板橋区立赤塚第三中学校 1年生】教科: 英語



● 木下 凜々さん
板橋教室
【工芸高校 2年生】教科: 数学 B

★★★★ がんばりは「成果」になって現れる!! キミも続け 点数アップ! ★★★★★

ホームページにも
多数掲載中!!



携帯からでも
合すく
チェック!

フリーステップ 検索

新しい大学入試と男女による合格率の差

入試情報室 藤山 正彦

現在文部科学省が推進している教育改革の部として、大学入試についても大きな改革が発表されています。以前のコーナードでも取り上げましたが、「大学入学センター試験」が「大学入学共通テスト」に代わり、英検やGTEC等民間の英語試験を利用するといった大きな変更点だけでなく、各大学の選抜方法についても提言がなされています。従来はそれぞれの教科の知識を問う試験が中心でしたが、今後は多面的・総合的な評価、すなわち高校までの学習履歴と、大学入学後の学びの意欲、明確な目的意識も評価されるようになります。つまり、学力試験に加えて学習履歴（eポートフォリオ）、志望理由書や面接・プレゼンテーションなどで合否が決まるイメージです。

ところで某大学医学部の入試において女子や都市部の出身者が冷遇されていたというニュースがありました。が、筆記試験のような客観テストだけでなく、志望理由書や面接のような採点基準がわかりにくい試験は、恣意的な扱いがなされる危険性が伴うものです。女子はコミュニケーション能力が高いから減点した、と聞き直りともとれる意見（こもありましたが、実際はどのようなのでしょうか。そこで、eポートフォリオの導入やAO入試に積極的な関西学院大学を例にとって、男女比を調べてみました。（表1）

さらに男女別合格率を元に過去8年分

を表にしてみました。（表2）（某出版社サイトにも同じような数値があり、数値が異なっていますが、こちらは大学発表の正式データを使っています。）

表の中の「男女差」というのは「男子の合格率」マイナス「女子の合格率」のことで、マイナスはで女子の合格率が高いということです。（色を付けています。）ご覧のように圧倒的に女子の方が合格しやすくなっています。理工学部や経済学部など、そもそも女子の出願者が少ない学部では人数は多くはありませんが、合格率は高くなっています。もしや男子というだけで律減点の差別？というのは冗談で、やはり志望理由書や面接といった入試方式に有利な女子が多いということでしょう。

首都圏ではどうでしょう、というわけで、早稲田大学でも調べてみました。（表3）結論から言いますと、推薦系の入試合計では過去6年のデータすべてで女子が有利、平均で男子の1.5倍くらい合格しやすいというわけで、関西学院大学と同じような結果になりました。

因みに一般入試に関しても、同じ早稲田大学での一般入試センター利用含むを例に分析してみました。（表4）

一般＋センター利用入試では、逆に男子の方が女子より合格率が高くなっています。が、その差はわずかです。さすが天下の早稲田、実質倍率が約6倍と厳しい戦いになっていますが、例えば2016年では全

学部合計で男子の合格率は16.9%、女子の合格率は15.1%とほぼ同じような値になっています。

というわけで、現状の入試では、志望動機が明確でコミュニケーション能力の高い女子は、募集人数が少ないので狭き門に見えますが、推薦系の入試にも臨んだ方が有利だといえます。一方一般入試の場合は男女異なった扱いはありませんので、男女とも安心して学力勝負というわけです。しかし、今後学力一本勝負の枠が小さくなり、総合評価型入試が広がることになれば、今まで一発逆転ホームランで勝負してきた受験生にとっては不利になることになります。

男女問わず、今後の大学入試での採用が広がると思われる「多面的評価」に対応するためには、練りこまれた志望理由書が書けるように、大学や志望学部の専門分野に関する情報を調べ、蓄えることが必要です。また、高校での学習の過程も大切になりますから、課題研究やレポートにも積極的に取り組み、それを記録・保管しておくようにしましょう。さらに面接や口頭試問に備えて、ニュースや社会問題にも関心を持ち、自分なりの意見を持つようにしましょう。志望理由書などの出願書類について手書き記入が指定されている場合は特に、読みやすく丁寧な文字（↑結構ここ大事）が書けるようにしておきましょう。

(表1)
関西学院大学
AO入試 合格者に締める女子の割合(%)

学部	2018		2017		2016		2015		2014	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
神学部(除留学生)	50		40		25		33		40	
文学部	50	-			83		100		100	
社会学部	72		68		76		81		52	
法学部	70		44		44		44		44	
経済学部	50		48		48		31		42	
商学部	73		60		79		55		75	
人間福祉学部	84		100		86		83		78	
国際学部	75		60		67		100		50	
教育学部	84		89		81		84		79	
総合政策学部	70		59		79		64		60	
理工学部	33		20		0		20		50	
合計	73		70		71		73		67	

(表3)
早稲田大学 推薦系入試 男女別合格率比較

学部	2018				2017				2016				2015				2014				2013			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
政治経済学部(グローバル)	147	206	20	60	13.6%	29.1%	-15.5%	110	173	20	66	18.2%	38.2%	-20.0%										
政治経済学部(AO)																								
創造理工学部(早稲田推薦AO)	38	42	6	14	15.8%	33.3%	-17.5%	33	40	9	9	27.3%	22.5%	4.8%										
社会学部(全国自己推薦)	132	169	29	30	22.0%	17.8%	4.2%	122	180	25	38	20.5%	20.0%	0.5%										
国際教養(AO)	177	413	33	117	18.6%	28.3%	-9.7%	156	380	42	113	26.9%	29.7%	-2.8%										
人間科学部(公募制学校推薦)	4	4	3	4	75.0%	100.0%	-25.0%	2	1	2	1	100.0%	100.0%	0.0%										
教育学部(自己推薦)								85	131	15	41	17.6%	31.3%	-13.7%										
合計	498	824	91	225	18.3%	27.0%	-8.7%	508	905	112	266	22.2%	29.4%	-7.1%										

(表4)
早稲田大学 一般＋センター入試 男女別合格率比較(補欠合格除く)

学部	2018				2017				2016				2015				2014				2013			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
政治経済学部	8584	2040	858	205	10.0%	12.9%	-2.9%	7000	2444	1081	368	15.4%	15.1%	0.4%										
法学部	4851	2158	796	374	16.5%	17.3%	-1.5%	4127	2012	889	436	21.5%	21.6%	-0.1%										
文化情報学部	8078	6949	865	712	10.9%	10.2%	0.7%	5845	6769	675	884	11.5%	13.1%	-1.5%										
文学部	5444	6313	968	620	10.4%	9.8%	0.6%	4781	5643	633	723	13.2%	12.8%	0.4%										
教育学部	10506	6401	1221	582	11.5%	9.1%	2.4%	10133	6306	1285	870	12.7%	13.8%	-1.1%										
商学部	11815	4365	1058	352	8.9%	8.1%	0.8%	11703	4635	1177	454	10.1%	9.8%	0.3%										
基幹理工学部	4218	560	881	72	20.9%	12.7%	8.2%	4416	640	871	84	19.7%	14.7%	5.0%										
創造理工学部	3133	723	572	102	18.3%	14.1%	4.1%	3332	715	677	112	20.3%	15.7%	4.6%										
先進理工学部	3704	1129	962	162	26.0%	14.3%	11.6%	3764	1220	874	187	23.2%	15.3%	7.9%										
社会学部	9651	4607	796	306	8.2%	6.4%	1.8%	8244	4687	840	382	9.1%	8.4%	0.7%										
人間科学部	5905	2911	856	305	11.1%	10.5%	0.6%	5431	2794	767	364	14.1%	13.7%	0.4%										
スポーツ科学部	2889	1110	359	115	12.4%	10.4%	2.0%	2753	1081	440	140	16.0%	13.0%	3.0%										
国際教養学部	1254	1485	230	308	18.3%	20.0%	-2.3%	1623	1885	247	341	15.2%	18.1%	-2.9%										
合計	78233	40976	8392	4275	12.3%	10.4%	1.9%	74152	40831	10456	5384	14.1%	13.2%	0.9%										

(表2)
関西学院大学 AO入試 男女別合格率比較

学部	2018							2017							2016							2015							
	志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差	
	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		
神学部(除留學生)	3	2	3	2	100.0%	100.0%	0.0%	5	2	3	2	60.0%	100.0%	-40.0%	7	2	6	2	85.7%	100.0%	-14.3%	5	2	4	2	80.0%	100.0%	-20.0%	
文学部	3	12	1	1	33.3%	8.3%	25.0%	0	8	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	3	11	1	5	33.3%	45.5%	-12.1%	4	15	0	6	0.0%	40.0%	-40.0%	
社会学部	20	41	7	18	35.0%	43.9%	-8.9%	27	33	8	17	29.6%	51.5%	-21.9%	23	40	6	16	26.1%	47.5%	-21.4%	24	35	5	21	20.0%	60.0%	-39.2%	
法学部	8	12	3	7	37.5%	58.3%	-20.8%	14	10	5	4	35.7%	40.0%	-4.3%	13	8	5	4	38.5%	50.0%	-11.5%	7	4	5	4	71.4%	100.0%	-28.6%	
経済学部	20	19	11	11	55.0%	57.9%	-2.9%	24	18	13	12	54.2%	66.7%	-12.5%	28	17	13	12	46.4%	70.6%	-24.2%	14	4	9	4	64.3%	100.0%	-35.7%	
商学部	12	18	4	11	33.3%	61.1%	-27.8%	13	16	6	9	45.2%	56.3%	-10.1%	12	19	3	11	25.0%	57.9%	-32.9%	9	5	6	55.6%	66.7%	-11.1%		
人間福祉学部	12	31	2	11	16.7%	35.5%	-18.8%	4	24	0	12	0.0%	50.0%	-50.0%	10	41	2	12	20.0%	29.3%	-9.3%	23	42	4	19	17.4%	45.2%	-27.8%	
国際学部	5	14	1	3	20.0%	21.4%	-1.4%	4	14	2	3	50.0%	21.4%	28.6%	3	14	2	4	66.7%	28.6%	36.1%	0	8	0	4	50.0%	50.0%	-50.0%	
教育学部	26	111	12	64	46.2%	57.7%	-11.5%	23	156	9	71	39.1%	45.5%	-6.4%	29	140	15	85	51.7%	46.4%	-5.3%	35	149	13	69	37.1%	46.3%	-9.2%	
総合政策学部	17	25	3	7	17.6%	28.0%	-10.4%	21	31	7	10	33.3%	32.3%	1.1%	11	21	3	11	27.3%	52.4%	-25.1%	13	19	5	9	38.5%	47.4%	-8.9%	
理工学部	14	3	4	2	28.6%	66.7%	-38.1%	14	3	8	2	57.1%	66.7%	-9.5%	7	0	6	0	85.7%			85.7%	11	2	4	1	36.4%	50.0%	-13.6%
合計	140	298	51	137	36.4%	47.6%	-11.1%	149	315	61	142	40.9%	45.1%	-4.1%	146	313	62	145	42.5%	46.3%	-3.8%	145	299	54	145	37.2%	50.2%	-12.9%	

2014							2013							2012							2011						
志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差	志願者		合格者		合格率		男女差
男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女	
9	6	6	4	66.7%	66.7%	0.0%	12	2	9	2	75.0%	100.0%	-25.0%	5	1	4	1	80.0%	100.0%	-20.0%	6	3	5	2	83.3%	66.7%	16.7%
3	26	0	10	0.0%	38.5%	-38.5%	0	13	0	7	53.8%	-53.8%	3	20	0	6	0.0%	45.0%	-45.0%	4	26	1	12	25.0%	46.2%	-21.2%	
40	40	15	18	37.5%	40.0%	-2.5%	34	64	6	24	17.6%	37.5%	-19.9%	35	39	13	17	37.1%	43.6%	-6.4%	36	52	12	25	30.8%	48.1%	-17.3%
18	11	5	4	27.8%	36.4%	-8.6%	13	19	3	9	23.1%	47.4%	-24.3%	19	12	15	5	78.9%	41.7%	37.3%	14	21	6	11	42.9%	52.4%	-9.5%
35	17	15	11	42.9%	64.7%	-21.8%	22	18	17	15	77.3%	83.3%	-6.1%	30	26	14	18	46.7%	69.2%	-22.6%	27	13	18	9	66.7%	69.2%	-2.6%
7	9	1	3	14.3%	33.3%	-19.0%	31	34	3	7	9.7%	20.9%	-10.9%	34	34	5	8	14.7%	23.5%	-8.8%	37	39	6	12	16.2%	30.8%	-14.6%
24	51	8	29	33.3%	56.9%	-23.5%	25	61	5	34	20.0%	55.7%	-35.7%	27	48	8	30	29.6%	62.5%	-32.9%	22	63	7	36	31.6%	57.1%	-25.3%
3	15	1	1	33.3%	6.7%	26.7%	30	78	6	29	26.7%	37.2%	-10.5%	28	84	14	40	50.0%	47.6%	2.4%	26	87	9	43	34.6%	46.4%	-11.4%
49	184	17	83	34.7%	38.4%	-3.7%	39	152	16	71	41.0%	48.7%	-5.7%	43	166	13	75	30.2%	45.2%	-14.9%	28	178	9	75	32.1%	42.1%	-10.0%
11	14	4	6	36.4%	42.9%	-6.5%	66	106	22	47	33.3%	44.3%	-11.0%	64	91	26	50	40.6%	54.9%	-14.3%	50	97	13	43	26.0%	44.4%	-18.3%
4	2	1	1	25.0%	50.0%	-25.0%	13	1	6	0	46.2%	0.0%	46.2%	7	6	1	4	14.3%	66.7%	-52.4%	9	2	4	2	44.4%	100.0%	-55.6%
203	355	73	148	36.0%	41.7%	-5.7%	285	548	95	245	33.3%	44.7%	-11.4%	295	527	113	257	38.3%	48.8%	-10.5%	262	581	90	270	34.4%	46.5%	-12.6%

首都圏有名中学校入試分析

新小学6年生 中学受験に必要な国語力「四つの力」を身につけるために

フリーステップ修学院教室チーフ 住本 正之

中学受験を考えている小学5年生のみなさん。入試本番まで残り一年を切りました。受験生としての二年のスタートです。算数、理科、社会、そして国語。いずれの科目の学習内容も、次第に入試問題に即した実戦的、応用的なものとなっていくます。今回は「受験生」となる新小学6年生にとつて、国語の学習上ポイントとなることをお話していきたいと思います。

なお、今回お話をする内容は、高校受験を控えた新中学3年生の国語学習においても参考となるところが少なくないのではと考えています。高校入試と中学入試の国語には、漢字や国文法の学習範囲、古典の有無などの違いもありますが、現代国語の文章を読んで設問を解いていくことが、中学と高校、双方の国語入試の中心となります。受験生となる新中学3年生のみなさんにとつても、受験国語の学習の参考となれば幸いです。

昨年(2018年)121号のフリーステップWakeにおいて、私は『中学受験の国語が求める力とは』と題したコラムを書きました。その際に中学受験に求められる「四つの力」、すなわち、「読む力」、「書く力」、「ことばの力」、「考える力」、を紹介しました。それら「四つの力」を身につけることが重要であることに変わりはありません。むしろ「受験生」となつてからは、入試問題を意識し、入試問題が求める国語力を、他科目の勉強との両立を考えながら養成していくことがポイントとなります。では、「四つの力」ごとに説明をしていきたいと思います。

“読む力” 読書と塾で学習する 文章ジャンルの考える

「読む力」を養うためには読書が最も重要です。入試問題の作成にもあたっている中学校の国語の先生で、国語力を養う方法として読書を勧めない先生はまずいないと思います。とはいえ、じつくり読書に勤しむ時間がない、好きなジャンルの本しか読まないなど、読書に関しては保護者の方から長年ご相談を受けてきました。

中学受験生の読書のポイントは、興味のあるジャンルの読書では大人向けの書籍も読む、興味のないジャンルの読書は無理をせず、そのようなジャンルの読解は塾で学

習する、ということ。

例えば、受験生自身が歴史に興味がある場合、歴史に関する書籍であれば、大人向けの『新書やハードカバーの書籍を読み進められるか』と思います。最近の中学入試では新書などの「大人向け」の文章からの出題が、特に論説文問題では多いため、ジャンルを問わず「大人向け」の文体や語彙に慣れるのも効果的だと考えられます。

他方、受験生自身の興味がないジャンルの読書についてはどうでしょうか。例えば、歴史には興味があるけれど科学技術には興味がない、しかし、中学入試国語の入試問題には科学技術論資料①参照など理系に関する文章も出題されます。もちろん、科学技術論を含めて、理系・文系を問わず、様々なジャンルの文章の読書を進め

要とする。

これに対して、オスが繁殖に必要とするエネルギーは、メスに比べるすとずっと少ない。そのため、オスは余ったエネルギーを使って、メスをサポートするようになったのである。

たとえば、オスは外敵と戦つてメスを守り、メスが安心して子孫を残せるようにする。あるいは、オス同士が戦い合うこともある。しかし、これも、強いオスを選ぶメスの手間を省いているのだ。メスは子孫を残すために、コストのかかる作業をすべてオスに任せているのである。

単独で子孫を残すことのできないオスは切ない。クジャクのように必死にメスにアピールするものもいれば、シカのオスは、うらやましく思うかも知れないが、ハーレムを守るゾウアザラシは、うらやましく思うかも知れないが、ハーレムを守るために神経をすり減らし、寿命が短くなつてしまつたというから切ない。

これもそれ。すべてはメスのためなのだ。

①男と女というのは、時間もコストも掛かる面倒くさいシステムである。しかし、男と女は生物の進化が創り出した発明だ。そして、男と女は多様なある子孫を残すためのものだった。それは、言い換えれば個性ある子孫と言っている。

そうして苦労して手に入れた個性なのに、人間は、型にはめようとして、成績で比べようとして、個性を失くそうと懸命なのが面白い。世の中に男と女がいる。そして、さまざまな個性がある。本当はそれだけで、十分に楽しく豊かなことなのである。

『福地栄洋』オスはメスのために作られた?」この世界に男と女がいる簡単な理由(『現代ビジネス』2017・4・5)より」

資料1

2018 芝中学校(第一回)

もともと、人間のある大きな配偶子は、他の配偶子の方から寄ってくるから、そんなに動く必要はない。それでは、大きさに劣る配偶子はどうすれば良いだろうか。

ただ、待っているだけでは、人間のない配偶子はベアにならないから、自らが動いて、他の配偶子のところに行かなければならなくなる。移動するためには、大きな体よりも小さな体の方が有利だ。そこで、一方の配偶子は逆に体を小さくして移動能力を高めた。

こうして大きな配偶子は、より大きくなっていく。小さな配偶子は、より小さくなっていく。こうして体の大きいメスの配偶子と体の小さいオスの配偶子が生まれたのだ。ちょうど卵と精子のようなものだ。

オスの配偶子が、体を小さくすると、生存率は低くなつてしまふ。しかし、他の配偶子に負けないように移動しなければ、ベアになることはできないから、オスの配偶子は移動能力を優先して、メスの配偶子の元に適応子を持って駆け付けるだけの存在になった。

こうして、遺伝子を残すだけのオスの配偶子と、遺伝子を受け取つて子孫を残すメスの配偶子という役割分担ができたのである。

やがて、オスの配偶子のみを作る「オス」という個体と、メスの配偶子のみを作る「メス」という個体が発達した。こうして、子孫を産むことのない「オス」という特別な存在が誕生したのである。

どんなに強がって虚勢を張つてみても、生物学的にはオスはメスのために作られた。これは紛れもない真実である。本稿は「男と女」と書いてきたが、これは「女と男」なのだ。

生物にとつて子孫を残すことがもともと大切であるとするれば、やはりメスの方が大切である。メスは子孫を残すために莫大なエネルギーを必

“書く力”

志望校の記述問題・ 論述問題を確認し、 それに即した記述力を

フリーステップWalker121号でも記述問題・論述問題の紹介を通じて、近年の中学入試においても「書く力」が重要視されていることを述べました。新6年生となると、志望校や受験候補校の具体名が出てきているのではないのでしょうか。

ひとくちに記述問題・論述問題と言っても、中学校によってその形式には差異があります。最も大きな違いは、例えば「100字以内で書きなさい」という設問文のもとマス目で区切られた解答欄のある字数制限のある場合と、字数制限のない場合です。字数制限のない場合でも解答用紙に解答欄や罫線が書かれていて、その範囲内に解答文を書く形式がほとんどです。どちらの場合であっても、決められた解答欄の中に過不足のない解答文を書くには、解答文の書き方を学ぶこと、そして実際に解答文を解答欄に書く練習量を数多くこなすことが必要になります。すなわち、場数を踏むことが重要ということです。また、121号で取り上げた慶應湘南藤沢中のような作文問題が出題される中学校を志望する場合には、作文の練習も別途必要になります。

もつとも、「書く力」は自分自身だけでは出来不出来が分かりにくくなります。自分以外のの人に見てもらい、評価を受けることも重要です。様々な練習方法を組み立て

“ことばの力” 漢字と“大人なことば” の学習

「ことばの力」の養成のポイントは漢字と「大人なことば」の学習にあると、私は考えています。

漢字学習の中心は小学校や塾における漢字の宿題やドリル・ワークの学習です。中学入試に出題される漢字問題は原則として、小学校で習う常用漢字から出題されます。学校から課される漢字に関する宿題学習も立派な中学受験対策なのです。コソツと漢字学習を進めていきましょう。

もうひとつは「大人なことば」の学習です。ここで言う「大人なことば」というのは、小学生が普段、会話や読み書きで使うことのない、しかし、中学入試の国語では、文章の本文や設問に使われる、大人社会の読み書きで使われることばのことです。

例えば、2018年度の慶應義塾中等部の国語入試問題では、以下のような語句が設問や、選択肢となった問題が出題されました。

“考える力” 模試で制限時間内に 考え抜く力を養う

一般的な国語の「考える力」は、読書の際

にわかに 懸念 おもむろに 祈念
徒勞 既視感(「見たことがあると感じること) 悲壯感(「悲しい出来事に合い、心を奮い立たせるようす) 成就感(やり遂げた気持ち) 出し抜く 蹴落とす 追
落とす など(部抜粋)

いずれのことばも小学生の日常の会話や作文では、使われることはあまり考えられないことばです。他方、大人の会話や文章のなかでは見かけることができます。このような「大人なことば」の理解も、中学受験国語の中では重要になってきます。

「大人なことば」の学習のために、もちろん国語辞典をこまめに引くことも理想的ですが、国語辞典の説明書きや例文のみで、そのことばの意味や概念の理解が難しい場合もあります。お父さん、お母さんをはじめとした大人の皆さんが、食事などの日常の団らんの際や自動車、電車などに乗る際などに、小学生の子どものさんが質問をする「大人なことば」について、意味やことばの使用の具体例を説明されることを、私はおすすめしています。もちろん、学校や塾の先生にこまめに質問をして、答えてもらうことも有効です。

ることが理想的です。しかし現実として、受験生自身に興味のないジャンルの本を読むように勧めても乗り気にはならず、仮に読書を進めたとしても、ただ文章や字を追っただけの、思考を伴わない「本読み」となる可能性があります。そもそも他科目の学習もあり、読書の方に時間を費やすこともできません。

そのような場合には、問題演習という形で受験生自身の興味が高い、しかし入試では狙われやすいテーマの文章問題を中心に、取り組みをお勧めします。演習だけでなく、授業で中心に扱うことで興味が高い文章テーマをわかりやすく解説をしなから、無理なく慣れいくことが可能です。

国語に必要な「四つの力」について、新小学6年生への視点から述べてきました。読む力、「書く力」、「ことばの力」、「考える力」、いずれの力も短期間で付け焼刃的に身につくものではなく、中長期的な期間のなかでじつくり、コソツと、着実に身につけていく力です。ここまでで書かれたことを参考に、また、教室チーフや国語担当の講師の指示にしたがって、志望校合格に必要な国語力を身につけるために、常に目的意識を持ちながら国語の勉強を進めてください。

首都圏・関西圏とも、様々なテスト会や中学受験塾が模試(公開テスト)を実施し

受験生応援ソング

Rhythmic Toy World 「僕の声」

受験というのは、周りの人からの応援や友達の支えがありますが、時には孤独になることもあります。そんなときは誰かに応援されたり声をかけてもらえると安心したり、また頑張ろうと思えるものです。

この曲を選曲した理由は、とにかく歌詞から「がんばれ!」という思いがバンバン伝わってくるからです。歌詞の中に「頑張れ」という単語が6回も出てきます。こんなにストレートに頑張れを伝える曲もないと思います。ほかに「やりたくないならやらなくていいよ 逃げ出したいなら逃げ出していいよ でも君はそれを選ばない 本当に強い人」という歌詞があります。勉強を途中でやめなくなることや、成績が思うように伸びないときもあると思います。それでも頑張って勉強を続ける皆さんは本当に強い人です。

志望校合格を目指して頑張る皆さんを、フリーステップは全力でサポートします。それでもくじけそうなときはこの曲を聞いて力をもらい、また1歩、進んでみてください。

最後まで応援しています。受験生よ、「頑張れ!」

藤井望

AKB48 「チャンスの順番」

当時AKB48が全盛期で、私も大好きでした。(特に宮澤佐江ちゃんが大好きでした笑)その中でも「チャンスの順番」という曲にはいつも励まされていました。受験生あるあるだと思うのですが、模試の結果ってなかなか上がらないものですね。私も英語が強くなりたくて勉強しても、文法の成績がなかなか上がらなくて…(笑)

歌詞の中に「泣いてちゃいけない くじけちゃいけない 長い冬の後は 君の春がすぐそこに来てる」というところがあるのですが、本当にそうだなと思います。

私の場合、英語の文法の結果が出るまで何度も何度もネクステ(NextStage)をやって…正直辛かったです。でもそれを続けて、たくさん文法の過去問題を説いていたらある模試でどんどん点数が取れるようになったんです!目標のセンター試験9割ものせることができました!!

苦しい後には絶対いい結果が待てると思います。たとえ思うようにいかなかったとしても、一生懸命やったことに対する結果であれば後悔することがないと思います!!

この「チャンスの順番」なのですが、歌詞1つひとつが受験生にぴったりだとおもいます。是非聴いてみてください!

BUMP OF CHICKEN 「ロストマン」

受験勉強は長期間の闘いだと思います。調子のいい日もあれば悪い日もあり、孤独にひた向きに勉強を続けていきます。いつでも自分との闘いがあって、勝利と敗北を知りながら進んでいきます。そして、その先には叶えたい夢があるのですが、時には道半ばでその夢を諦めそうになったりすることもあります。

この歌は、そんな夢を持って孤独に1人旅をしている人が、夢を諦めきれずに努力していた過去の自分と今の自分との再会を願う曲です。

人は日々成長していき、思うことも日々変わっていきます。その中では追いつけていた夢や目標をどこかで変えていかなければならない時もあるのです。ですが、あのころの夢を諦めたわけではない。夢を変えた今の自分を正しいと信じながらも過去の自分が心残りになるものです。ですが、きっと今の自分の道を信じて歩いていけば、そんな過去の自分と再会できる日がきってくる。そんなひた向きな努力を歌っています。

受験は暗く長く厳しい道です。その道中で様々な自分と別れてある1つの道を信じて進んでいくことになります。夢や目標を諦めた自分が過去にいたとしても、今の自分の道をひた向きに進むことできっと過去の自分と再会し夢は叶うのです。皆さんも、今の自分の道を信じて1歩ずつ進んでみてください。その先にきっと再開を願っていた夢や目標があるはずです。

古川貴之

Seamo 「Continue」

私が受験生に向けて送りたい曲はこちらです。

志望校に対して諦めようかなという気持ちになった事はないですか?ただ、諦めるという選択肢に至るまでにやりきったと言えるでしょうか。色々な理由付けて逃げていないでしょうか。この歌はそういうネガティブな思考をプラスにしてくれます。

必死にやって無理だったらどうしよう。そう思っていますか?「負けたら終わりじゃなくて、やめたら終わり」「どんな夢でも叶える魔法、それは続ける事」継続は力なりと言いますが、継続することが何故いいか知っていますか?翌日勉強する時に、昨日何を勉強したか考えませんか?実は昨日何を勉強したかを思い返す事で復習になっています。復習することで定着し、それが本番で力を発揮します。

自信を無くしているなら歌詞を思い出してください。「君が思うより 君は強いんだよ」大丈夫!自分を信じて突き進んで下さい!

the pillows 「Funny Bunny」

今、色々なものと戦っている受験生のみんなには、無限の可能性と将来が広がっています。

「君の夢が叶うのは誰かのおかげじゃないぜ 風の強い日を選んで走ってきた」

勉強から逃げる道、嫌なことから逃げる方法はいくらでもあります。それでも、あらゆる分かれ道の中で勉強し受験をするという道を選択したのは他でもない君自身です。家族や友達、学校や塾の先生たち、君のことを支えたいと思う人はたくさんいるけれど、実際に戦っているのは、君の夢を叶えることができるのは、君だけです。

「飛べなくても不安じゃない 地面は続いているんだ 好きな場所へ行こう 君ならそれができる」

勉強には苦しい時ややめてしまいたいと思うとき、いくら頑張っていると思ってても成績が伸びないときがあります。曲がりくねった道を飛んでいきたいかもしれませんが、でも、今の君の頑張りは、君の夢に向かって確実につながっています。この道の先には、大きな背中の子がいるはず。君なら、それができる!!

田中航己

THE BLUE HEARTS 「人にやさしく」

私はそもそも中学生の頃、歌というものがあまり好きではありませんでした。嫌いというより、単に自分がジャイアンとタメを張るレベルで音痴だったので、敬遠していたと言った感じでしたが(笑)

当時、流行りの歌も何も知らず、『「歌に励まされる」なんて意味がわからない、都市伝説か何か?』と捻くれたことばかり考えていた私でした。

だからこそ言うべきか中3の頃にその歌を聴いた時の衝撃は凄かったです。その歌は数年前の連続ドラマの挿入歌で、夕方の再放送の中でインパクトのある歌い出しとともに突然聴こえてきました。

～気が狂いそう 優しい歌が好きで ああ あなたにも聞かせたい～

当時はうまく言語化できずにただただ「ヤバイ」という感想しか出て来なかったんですが、確かに励ましてくれる歌っていうのはあるんだと実感したのを覚えています。

それから受験勉強の中で気が滅入った時、例えば模試の結果が悪かった時や休みの日に塾の自習室に向かう途中などで、「まだ頑張れる へこたれてる場合か」と発奮させてくれたのもこの歌でした。

個人的には、音楽を聴きながら勉強というのはデメリットの方が多いのでオススメできません。ですが、上手く使えば小休止中の気分転換など自分の受験を応援してくれる存在にもなるのが歌です。自分なりの付き合い方を見つけてみてください。

山本悠介

湘南乃風 「応援歌」

私は、浪人生の時にこの曲に出会いました。大学をすべて不合格になり、浪人生となりました。当時、抱いていた夢を諦めかかと考えていました。その時に、たまたまよったレンタルショップでこの曲が含まれているアルバムに出会いました。どうして受験勉強をしないといけないのか、日々考えながら予備校へ通学していました。自分の為?将来の為?駅で同級生に会えば楽しい大学生活の話聞かされ、羨ましく感じたり、自分の立ち位置に疑問を感じたりしていました。

そんな日々を過ごしている時に出会った曲でした。歌詞に「Stand Up! 夢を捨てるな」というフレーズが出てきます。

「夢」を捨てる事はすぐに出来ます。過去に自分が抱いていた「夢」と向き合い、どうしてその道に進みたいのか、立ち止まり考えるきっかけをくれました。歌詞だけ見るとヤンチャな男性を描いたような歌詞ですが、当時の私には深く刺さった事を覚えています。

模試やテストの結果が悪かったなどありますが、今一度、振り返ってみてください。自分がなぜ「志望校」に行きたいのか。「夢」をかなえる為ではありませんか?悪い事も良い事もあります。そんな時こそ、立ち止まらず、くじけても立ち上がり、「夢」に向かって突き進んでください!「夢」を諦めないでください!私たち一同、最後まで応援しますので一緒に頑張しましょう!

山家祐司

光永亮太 「Always」

大学受験勉強のときによく聞いていた曲!

中学生の頃から、光永亮太の『Always』を何度も何度も聴いてきました。中学2年生の頃にハマって見ていたドラマの主題歌。当時は単に曲調と声色が好きで、CDまで買ってひたすら聞き、カラオケでも十八番として何度も何度も歌ってきました。昔から、好きな曲を無限リピートで繰り返して聞きまくるタイプで、それは大学受験に向けての受験勉強をしている時も変わらず、よくこの『Always』を聞きながら予備校の自習室にこもってひたすら勉強をしていました。高3生の頃、国公立大学を第1志望としていましたが、夏休み明けに指定校推薦一覧が掲示されたのをきっかけに、自分の成績で指定校推薦の条件を満たす大学を見つけ、その大学の指定校を取るかどうか本気で迷った時期がありました。受験勉強が思うように捗らず、焦りを感じていたこともあり、ものすごく悩みました。そんな中、姉に相談すると『行きたいと思う大学があるんやろ?指定校を取ることもいいことやと思うけど、それは自分にとって『逃げ』にはならない?』と言われました。その時の自分にはその一言が図星すぎて、それ以上言葉が出ませんでした…。その相談をした後、ふとウォークマンで大好きなこの曲を聴きました。『願いは誰でもひとつは叶うよ 無理に答えを出しては 灯した火を 消さないように』歌詞を全て暗記できるほど、これまでに何度も何度も聴いてきた曲ですが、その時の自分にはこの出だしのフレーズが衝撃的すぎて、『合格できる可能性は少しでもあるかもしれん。目標と決めて、せっかく灯してきた火なんやからここで諦めたらこれまでの頑張りはいったい何やったんやろ?ってなる。できる限りやってやろう!』とその瞬間、指定校を取らず、このまま受験勉強を続ける決意を固めました。

高3生のセンター試験では、魔の国語で思うように得点できず、結局浪人生としてさらに1年受験勉強を続けることにしました。高校の同級生が大学生として次のステージへと進み、わいわい楽しそうにしている中、自分はひたすら受験勉強の毎日でしたが特に辛いと感じることはありませんでした。だって、あの時受験勉強を続けると決めたのは他の誰でもない自分自身なので。浪人生としての1年間も、何度もこの曲を聴いて決意の確認をしていました。大学受験、なんとも言えないような不安が急に込み上げてくることがありますよね。『この選択、合ってたかな?』『このままで合格できるのかな?』『僕も何度も何度もそのような不安に襲われました。そのような時、皆さんもぜひ一度聴いてみてください。背中を後押ししてくれると思いますよ!』

込山信

中村俊介



関東では2018年9月23日(日)に『練馬区立区民産業プラザ』、関西では台風の影響により延期されましたが2018年11月25日(日)大阪国際会議場『グランキューブ大阪』で講師フォーラムを開催しました。教室の運営方法や授業の指導方法で成果が出た取り組みを優秀教室・優秀講師が発表し、全教室と共有する場を持ちました。

■講師フォーラムとは

個別指導学院フリーステップの教室に勤務する講師たちが一堂に会し、フリーステップの教室の中でも生徒の学力向上などにおいて、特に優秀な成績を修めた教室の取り組みを、舞台での発表を通じて学び、自分たちの教室運営へ還元していく一大研修会です。

■優秀教室に選出された 関西6教室、関東3教室

関西では『明石大久保教室』『南草津教室』『松原駅前教室』『草津駅前教室』『泉大津教室』『長浜教室』の6教室が優秀教室として、関東では『東村山教室』『野方教室』『保谷教室』が選出され、発表の場を持ちました。それぞれが地域NO1塾となるため取り組みとその成果

を発表しました。
関西の会場ではフォーラム参加講師による投票で最優秀教室を選出。選ばれたのは松原駅前教室。2016年以来、2回目の栄冠に輝きました。

関西で最優秀教室に
選出された松原駅前教室



関東の優秀教室の一つに
選出された東村山教室



■第19回点数アップ祭結果発表

第19回点数アップ祭り最優秀教室は『明石大久保教室』で第18回に引き続き連覇達成。優秀教室にも選出され、ダブル受賞となりました。2位以下は『三国駅前教室』『西明石教室』『堺東駅前教室』『四条堀川教室』となりました。



優秀教室選出・点数アップ祭り
連覇の明石大久保教室

■講師信頼度100% 松原駅前教室の取り組み

『生徒と講師が相互に満足する教室運営』を行った結果、松原駅前教室は保護者アンケートにて講師信頼度100%を勝ち取っています。この結果がどのようなようにして生まれたのか、その発表を参加講師たちは真剣なまなざしで聞いていました。



熱心にメモを取る講師

■野方教室の取り組み

野方教室の発表では生徒数を大きく伸ばした要因として『情報共有』『ツールの活用』『生徒との関わり方』の3点についての取り組みが報告されました。講師の情報伝達経路の整理やツールの具体的な活用法、生徒への挨拶・自習者へのアプローチ法など、特別なことではなく、しっかりと基本を励行したことが結果に結びついたのだなど感じる内容でした。

■優秀な講師による発表

生徒の体験授業を多く受け持った講師、数多くの生徒を点数アップさせてきた講師による発表もおこなわれました。

生徒が『この塾で頑張れば、きっと成績が上がる!』という期待をいだいてもらえる授業方法と、生徒への熱意の伝え方についての発表は、決して難しいことではなく、多くの講師の気持ちを刺激していました。



真剣なまなざしで発表を聞く講師たち(関東会場)



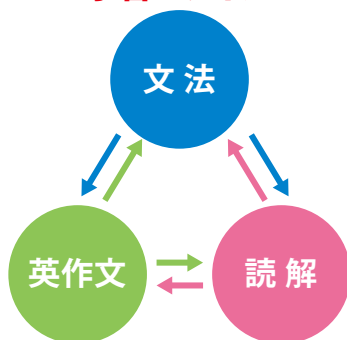
関東の教室において多くの難関大学への
合格者を輩出した保谷教室の発表



Trinity 総合英語

中学英語～大学入試レベルの英語まで幅広くカバー

三位一体の
学習スタイル



基礎編Part1 中学英語のエッセンス
基礎編Part2 高校英語の橋渡し
発展編 英文法のエッセンス
応用編 入試英語への橋渡し

講座の内容
短期間で英語4技能「Listening 聞く」「Reading 読む」「Speaking 話す」「Writing 書く」すべての対策を基礎から効率的に行うことができます。今から英語4技能に向けた勉強を始めた方、英語が本当に苦手な方におススメの講座です。
1 コマ30分のコンパクトな授業構成のため、スキマ時間を有効活用して効率的に学習できます。
テキストに出てくる基本英文のネイティブ音声CD付です。

新テストの傾向

現行のセンター試験は「読む」「聞く」の2技能の評価ですが、新テストの英語は4技能「読む・聞く・話す・書く」を評価するため、実施形態を含めて大きく変わります。
センター試験に代わる「大学入学共通テスト」では、マーク式の問題で「聞く」「読む」力を測り、それに加えて資格・検定試験で「話す」「書く」力を測ります。国立大においては、資格・検定試験の活用について、「出願資格」「加点」「出願資格+加点」のいずれかを基本とし、各大学が大学・学部の方針に基づいて決定するとしています。
また出題についても、実際の「コミュニケーション」を想定した問題や、発音・アクセント・語句整序などの問題は出題されないなど、より「英語を使う力」を測る問題に変わってきます。



講師紹介 「福岡 伍郎先生」

代々木ゼミナール教育総合研究所 主幹研究員。香川県出身。
英語構文と長文読解の授業を主にうけもつ。どの分野もオールマイティにこなせる講師。
長文読解においてはパラグラフリーディングの信奉者であり、ディスコースマーカに注目しつつ、オンスドックスなパラグラフリーディングの手法について教えてくれるとともに、授業でパラグラフリーディングによる英文解釈の手本をみせてくれる。

2020年度 大学入試が変わります

新しい大学入試の要点
国語・数学…記述式問題を導入
センター試験と同じマークシート方式に加え、国語・数学では「記述式問題」を導入。定型的な解答が導けない。

英語…4技能(聞く・読む・話す・書く)の力を図る。民間試験を活用。
新しい大学入試の最大のポイントは英語の試験に民間試験を利用することにあります。高3年生時に受検した民間試験の結果(2回分まで提出可)が試験と得点に加算されます。

大学入試改革に備え、ぜひ『論理現代文国語』『Trinity英語』を受講してみてください。

詳しくは各教室チーフまで！

開成教育グループ

おすすめ! 代ゼミサテライン予備校

VOL.5

代ゼミサテライン講座 論理国語・Trinity英語

2020年度大学入試改革により、センター試験が『大学入学共通テスト』となり、出題内容、方法も大きく変わります。
今回はそんな入試改革に対応するおすすめ講座をご紹介します。

論理国語(記述力・表現力養成) 大学入学共通テスト対応講座

講座の内容

今後の国語科学習過程で選択科目となる「論理国語」に焦点を当てた講座です。そもそも論理とはどういうことなのでしょう？論理とは本来「わかりやすくする」という意味です。本文の内容を考え理解しわかりやすくするということです。このことから従来の国語よりもより考える要素が強くなるのが論理国語です。
この論理国語に対応していくためには抽象↓具体↓抽象を意識し論理的に読むこと、そこから内容を整理して書くことが必要になります。この講座では代ゼミの人気講師である船口先生と論理的に「読み」「書き」を学び、読解力↓記述力を要請していくことができます。

新テストの傾向

現行のセンター試験では全問マークシートで80分、「知識・技能」が問われる試験でした。
2021年の大学入学共通テストの国語では記述式が導入されます。80〜120字程度で答える問題を3問程度、古文・漢文を除く範囲から出題される予定で、記述式の導入に伴い、試験時間は現行の80分から100分程度に延長されます。
これまでの「知識・技能」だけでなく、「思考力・判断力・表現力」を一層重視するという試験に変わります。



講師紹介 「船口 明先生」

大阪府生まれ。学生時代に通っていた予備校の授業に衝撃を受け、予備校講師を志す。
授業では、文章構造を視覚的に整理する「構造把握の基本」を駆使し、現代文を何となく勉強してきた生徒にとって「目からウロコ」の講義を展開する。センター試験・二次試験はもちろん、関関同立の傾向分析と対策にも定評があり、関西圏の生徒にとって現代文の救世主のような存在。
思いやり溢れる人柄でも有名で、船口先生が授業中に話すエピソードで夢や希望をもらう生徒は多い。



藤山正彦の ぶち教育学



こんにちは、藤山です。教育に関するお話をしていきます。
今回は、子育ての方法と教育学についてお送りします。

子育ての方法と教育学

今までに私も数千人の生徒さんと接してきましたが、保護者の方から子育てに関する質問を頂戴したことも少なくありません。中には子育てに関する本を読んだり、講演を聞いたり熱心に勉強している方もおられました。しかし、そのような方でも疑問や悩みが解決できているわけではないようでした。

事は子どもの負担になる、という説について、同一人物に、習い事を絞り込んだ場合と、たくさん習い事をさせるという二つの人生を同時に歩ませることとはできませんので、どちらが正しいのかはわかりません。子どもが面白がつて続ける習い事が良いという説もあります。これも同様に科学的データによる証明ができませんし、そもそも人生経験も判断力もない子どもに自分の人生を決めさせるのはかわいそうな気がします。

そのような科学的データに基づく「教育学」と個人の経験に基づく子育て論というのは相いれないような話になってきましたが、その橋渡しをしようという研究も存在します。



そもそもですが、子育てに関する本や講演は、個人の経験に基づいているものが多いように感じます。自分の成功事例や身の回りの人の経験談もその筆者にとっては事実なのでしょうが、残念ながら再現性がありません。子どもの立場からすると、保護者や担当の先生だけに育てられたわけではなく、回りの友だちや、近所の方、たまたま出会った怖い人、テレビやインターネットの中の人などいろいろな人の影響を受けて育ってきたわけです。また、その筆者の属性・個性と子どもの個性との相性や環境など文字情報にできない部分もあるでしょう。例えば子どもを厳しくつけた方が良いという説があったとしても、実は優しく慰めてくれるおばあちゃんが近所にいた等、子どもはそのストレスから逃れる方法を持っていたかもしれませんし、多くの習い

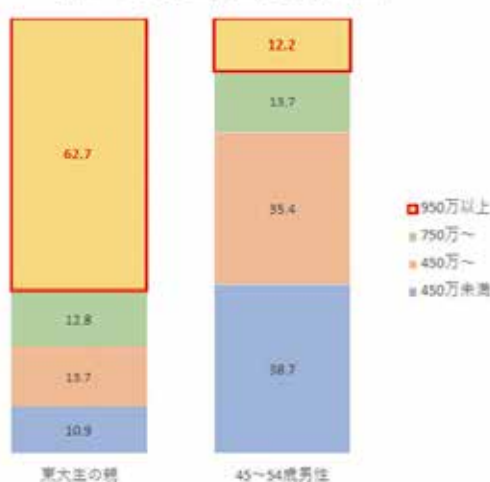
仮説1 世帯収入による言語能力の 格差は幼児期からはじまるか

「東大生の親は経済的にも恵まれている」という調査(グラフ)をきっかけに、家計の豊かな家庭では早い時期から習い事をしているからではないか、という仮説を立てての調査があります。(浜野 内田 2012)

まず世帯収入と言語に関する能力(リテラシー)読み書き能力 について、3歳児、4歳児、5歳児3000名に対し、71文字の「読み」と鉛筆で文字を写す「模写」、絵を見てそれを説明する「語彙」を調査したものです。その結果明らかになったのは、3歳の段階では「読み」と「模写」は高収入世帯の子どもの方が高得点になりました。逆に3歳の時に差がなかった「語彙」は5歳で差が広がっていました。もう少し詳しく調べてみると習い事をしている子ども(学習系だけでなく、ピアノや絵画などの芸術系やスイミングや体操といった運動系も含めて)は語彙力が高い事がわかりましたが、不思議なことに学習系とその他芸術系や運動系といった習

い事の種類の差はありませんでした。つまり、あくまで統計的なデータですが、「読み」「模写」に関してはある年齢以上では世帯年収や習い事の影響を受けないことがわかります。一方、「語彙」に関する能力差は成長に伴って広がる傾向にあります。低所得の家庭でも「語彙」だけでなく「読み」「模写」の能力が高い子どもがいます。そこで、さらに調べてみると、そのような家庭では蔵書数が多いということが分かったそうです。何をさせたか、ではなく、書籍に容易に触れることができる環境の方が効果的だということでした。

グラフ1 東大生の親の年収分布(%)



子どもの自由遊びの時間が多い「自由保育」に対して、「アプローチ・カリキュラム」などと称して小学校の算数や国語などの内容の先取りを行う幼稚園や保育園の取り組みを「斉保育」と呼びますが、果たしてその効果はどうなのでしょう。幼稚園から10月までに〇〇という教材を使って〇〇ができるような指導をします。宿題も出しますのでご家庭でご協力もお願いします。」といわれると保護者としても気が

仮説2 自由保育より一斉保育の方が 学習効果は高い

引き締まりつつ安心なものです。このような早期教育はやはり効果的なのでしょうか。

答えは、全く逆です。正確に言いますと、「模写」の能力はわずかに一斉保育の方が勝りますが、「読み」の能力はほぼ差が無く、「語彙」の能力は逆に自由保育の子どもの平均点が、一斉保育の子どもの1.3倍ほどと大きな差をつけました。私もこの論文を読んだとき少なからず驚きましたが、実は少し考えれば当然の結果なのです。子どもが自分の言葉で話す時間は自由保育の方が圧倒的に多いからです。

仮説3 運動能力など特定の能力は、 やはり早期教育が有効か

次は東京学芸大学名誉教授である杉原隆先生が全国9000名の、3・4・5歳児を対象に行った調査です。体操教室やバレエ、ダンス教室に通っている、またはそのような教室を併設している幼稚園に通っている子どもと、そうでない子どもの運動能力を調べたという大規模な調査結果です。

すると、何ということでしょう、体操教室などに通って運動を習っている子どもは、そうでない子どもに比べて運動能力が有意に低く、運動嫌いの子ど

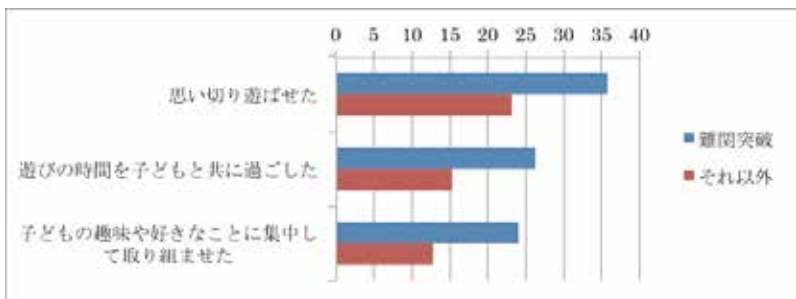
もが多いという結果になりました。世界的なアスリートの多くが小さいころからスポーツに親しんだという話も聞くので不思議な感じがしますが、杉原先生の分析によると、体操教室やバレエ教室では特定の部位を動かす運動を繰り返す、説明の時間が長く体を動かす時間が少なくなる、競争意識が芽生える5歳後半になると他の子どもよりうまくできない場合、教室に行きたくなる、等の原因を指摘しています。子どもが自由に走ったり登ったり、ぶら下がったりできるような環境の方が良い、との指摘もあります。

因みに音楽はさすがに早期教育が必要なのは、というご意見もあると思います。さすがにピアノリストやバイオリニストは幼少のころの経験がものをいうような気がしますが、私は高校卒業後から楽器を始めてプロとして活動しているチェリストやハーピストを知っていますし、日本で活躍している管楽器奏者の大半は高校での吹奏楽が楽器に触れるきっかけとなっています。

仮説4 難関校・難関試験に突破する 子どもを育てるには厳しい しつけが必要だ

難関校に合格すること、幸せな人生を送ることは関係が無いのは当

然なのですが、やはり今後入試を迎えるお子さんをお持ちの皆さんにとって気になることだと思えます。難関校ともなるとそれなりの学習量も必要になりますので、やはりストイックな教育方針のご家庭が多いのでしょうか。そこで、偏差値68以上の難関大学、学部(具体的には東工大・東外大・早慶上智、阪大といった大学や都市部の国立立医学部以上)を卒業して、難関試験(司法試験は医師国家試験など)を突破した子どもとそれ以外の子どもを持つ保護者1000名以上に行ったアンケートがあります。その結果がこちらです。



というわけで、「難関校突破組」は子ども時代によく遊ばせた、親も一緒に遊んだ、という結果が出ています。保護者の皆さんはお忙しいとは思いますが、特にお子さまが小さい間は一緒に遊びましょう。

これらの研究の論拠はアンケート結果による「過去の統計データ」ではありますが、あくまでも教育学という「科学」です。この4つの仮説に対する調査結果が、子どもに対してどのように接するべきかという皆さんのヒントになれば幸いです。

参考文献

・浜野 伸子「幼児期における読み書き能力の獲得過程とその環境要因の影響に関する国際比較研究」お茶の水女子大学人間発達教育研究センター年報 2012

・内田 伸子(十文字学園女子大学特任教授、福岡女学院大学大学院客員教授、お茶の水女子大学名誉教授)「子育てに『もう遅い』はありません～どの子も育つ共有型しつけのススメ」チャイルドサイエンス Vol16 日本子ども学会 2018

・吉田 伊津美、近藤 充夫、杉原 隆、森 司朗、朴 淳香「幼児の運動能力の発達と園環境・家庭環境・遊びの傾向との関係」日本体育学会第50回記念大会 1999



藤山正彦 先生
《最終学歴》
大阪大学
人間科学研究科博士前期課程修了
人間科学修士(教育学)
《所属学会》
・日本教育学会・日本教育工学会・教育心理学会

皆様から頂いた アンケートを ご紹介します！

■2018年度合格体験記

・合格体験記読ませていただきました。皆さん、最後まで諦めず、勉強に取り組んだと書かれてありました。我が子も自分に負けず、努力し続けていつてほしいと思います。(JR吹田教室)

・合格体験記を読んで、皆さん努力されているのが伝わってきます。息子にもそうなって欲しいと願うばかりです。(堅田駅前教室)

・合格体験記に、自分でもよく勉強したと思うと書かれていたので、わが子にもそんな経験をして欲しいと思います。(新田辺教室)

■関東フリーステップノートコンテスト

・『ノートコンテスト』優勝されたノートはきれいで見やすい！子どもにも見習ってほしい。(萱島駅前教室)

・ノートコンテストの記事を読ませていただいてこのようなノートを使っているなんて初めて知りました。(瀬田駅前教室)

■おすすめ！代ゼミサテライン講座

・代ゼミサテラインに通っているので、おすすめ講座の紹介がとても嬉しかったです。子どもからもサテラインは分かりやすく楽しいと聞いています。(千里丘教室)

■旧帝国大学の学生はどのような本を読んでいるか

・入試情報室のコーナーで旧帝国大学の学生が読んでいる本の表を見て興味がある本を見つけてためになった。(明石大久保教室)

■大学入試と英語外部検定試験

・大学入試における英語外部検定試験の重要性が分かり、今からコツコツ頑張っていかなといけななあとつくづく感じました。(桃谷駅前教室)

・大学入試と英語外部検定試験では、2020年から大

学入試改革の参考になりました。苦手な英語を今からがんばってほしいです。(宮山台教室)

・大学入試と英語外部検定試験は、息子が英検を今後の為に役に立つと考えている様なので、興味があり読ませていただきました。(草津駅前教室)

・英語外部検定試験の内容が分かりやすく理解できました。(守口教室)

・大学入試と英検外部検定試験の記事が参考になりました。高3で受けたもののしか採用されないとは知りませんでした。(北野白梅町教室)

■中学入試社会の要点とトレンド

・中学入試社会の要点は参考になりました。(北翼教室)

・中学入試のお話でしたが社会が合否の力を握るといのは高校入試にもあてはまると思いました。(古川橋教室)

■チャレンジテスト対策講座

・チャレンジテストについて私自身よく分かっていたのですが、内容と、対策についてのが書いてあり、参考になりました。(三日月駅前教室)

■留学生×フリーステップ講師座談会

・留学生×フリーステップ講師座談会を読んで留学生の皆さんも頑張って勉強してられる姿を我が息子にも見せてやりたいです。(新田辺教室)

■フリーステップの向こう側

・フリーステップの卒業生の方の記事は、興味深く読ませていただきました。「継続は力なり」ということを改めて感じさせられました。良かったです。今後とも、宜しくお願い致します。(和泉中央教室)

・フリーステップの向こう側を読んで「何事も続けることが大切」という言葉があり自分の子どもも、すぐあきらめるのではなくがんばっているいろいろなことを続けて欲しいと思った。(高石駅前教室)

・フリーステップの向こう側を読んで、何事も続ける事が大事だと思いました。(河内国分教室)

・P12のフリーステップの向こう側を読ませていただきました。娘が通塾している教室の出身のステキな方。今は教師ということで努力され生き生きと目標に向かって

て歩んでおられる姿に嬉しくなりました。

(貴生川駅前教室)

・フリーステップの向こう側は卒業生の方の生徒としての立場、講師としての立場が書かれており、どんな気持ちや考えで受験や就職活動を行ったかがとても参考になりました。(桃谷駅前教室)

・フリーステップの向こう側を読ませていただきました。娘も教師を目指して勉強しています。目標がかなり高いので、親としてはとても心配です。この体験やいろいろなアドバイスがとても参考になりました。(宮山台教室)

・フリーステップの向こう側を読んで、目標を持つこととそれを達成するために努力し続けることの大切さを改めて考えさせられました。(西宮北口教室)

■大学の資産ランキング

・大学の資産ランキング記事は、普段大学を比較する際の偏差値、立地、キャンパスの大きさなどの基準とは別の切り口で、それぞれの大学をみることで、参考になりました。(阪神西宮教室)

・大学の資産ランキングがとても興味深かったです。学部の増設検討している事や、地域との関わり方など今まで気にしたことがなかったので、様々な面から見るのも重要だなと感じました。(都島ヘルファ前教室)

・大学の資産ランキング、今まであまり考えた事がなく、興味深く読みました。私学ランキングに女子大がランクインしている我が母校にびっくり！改めて規模の大きさを感じました。(千里丘教室)

■学部座談会(理学部&工学部&理工学部)

・学部座談会では学部の違いがよく分からなかった事が説明されていて知る事が出来てよかったです。

(町屋教室)

・理系の大学を目指しているので、今回理系の講師の座談会が載っていて参考になりました。(堅田駅前教室)

・学部座談会は子どもが目指す理工学部の講師の方との話が載っていたので興味深く読ませてもらいました。皆さんしっかりした目的を持って理系の学部に進まれているので、子どももそうなるのもいいと思います。(高石駅前教室)

・学部座談会はとても興味深い内容でした。特に理系で

も英語や国語が大事という事がわかり心に留めておきたい内容でした。(宮山台教室)

■ぶち教育

・藤山先生のぶち教育学は毎号楽しみにしています。奈良女子大附小の実践集結果はいつも興味深く拝見しています。(JR茨木教室)

・ぶち教育学が勉強になりました。教育の10年に一度の大改訂と5年に一度の一部改正は知りませんでした。(貴生川駅前教室)

・ぶち教育学を読んで、「励まし」「寄り添う」が子どもにとって力になると参考になりました。(河内国分教室)

・ぶち教育学を読んで、タブレットでの教育、励まし方など、色々と考えさせられました。(あびこ教室)

・ぶち教育学の中で親は子どもとの親友ではないが、一番の理解者であることは間違いないという言葉が印象に残りました。子どもの心に寄り添って自分の失敗談も交えながらしんどい時もいっぱいあるけどゴールに向かって頑張ろうと親として出来ることを精一杯させてもらってサポートしていきたいです。(河内山本教室)

■皆様から頂いたアンケートをご紹介します！

・保護者の方のアンケート紹介を読んで、これまでのフリーステップを読んでみたくなりました。(箕面教室)

■全体の感想

・大学入試に関しては、気になります。進路というのは、ずっとつきまといまうね。(高槻北教室)

・知らなかった情報や、今後に生かせる内容が書かれてあるので、役立たせていただいています。(高槻北教室)

・大学受験の内容はまだ先に感じますが、意識をしつつ学習をして行く必要とアドバイスをもらわなければ、と思いました。(古川橋教室)

・スリムなので手にとりやすくでも中身は濃いので非常に読みやすいと同時に読みごたえがあると思います。(天王寺教室)